

学校におけるコロナ感染症対策について

<レベル 2>

基本的な感染防止対策 : 手洗い 換気 マスクの適切な着用 3密の回避

★ご家庭で★



朝、お子様の検温と健康状態の確認をしてください。

風邪症状がある場合や体調がいつもと違う場合は、ご自宅で休養するようにお願いします。

同居家族の体調が悪い場合も、ご自宅で休養するようにお願いします。

偏頭痛や月経痛など、理由がはっきりしている場合を除き、遅刻しての登校はひかえてください。

★学校での健康観察★

➔ 部活動参加者 活動前に顧問が健康観察票を確認します。検温をしていない生徒は測ります。

(部活動顧問対応) → 終了後は、手洗いの指示

➔ 登校後、教室入室時 朝読書の時間に**担任**が健康観察票を確認します。

検温をしていない生徒は、廊下で測ります。(副担任対応)

※ 37度以上ある場合は、**非接触体温計** ⇒ 体温計で再度検温。発熱がある場合は保健室へ。

★体調不良の生徒対応★

体調が悪い場合、発熱がある場合は、保護者の方へ必ず連絡を入れますので、携帯電話の番号や職場が変更になっている場合は、担任へお知らせください。

★石鹸での手洗い及び手指消毒★

手を拭くタオルやハンカチは個人持ちの物を共用しない。

・登校後、必ず石鹸で手を洗う。

・移動教室前・給食前・トイレ後・掃除後も必ず石鹸で手を洗う。

※ 移動教室前、手が洗えなかった場合は、特別教室で手指消毒をする。

・給食前に、当番は石鹸で手を洗った後、手指消毒をする。



★換気や校舎内の消毒★

教室は常時、対角線上の天窓を2か所以上開けておき、休み時間には、出入り口のドアも開けます。

寒さ対策としてジャージの上下や下着・セータなどで防寒します。担任管理で教室の消毒をします。

★マスク★

種類や着用方法によって飛沫の捕集効果に違いが生じるので、正しいつけ方で、その日の体調やリスクを

考えてマスクを使い分けることが効果的です。不織布マスク > 布マスク > ウレタンマスク

マスクを忘れた場合は、学級のマスクで速やかに対応いたします。

